



Neb:o

# FoldPit Jr.

フォールドピットジュニア

取扱説明書

保証書付き

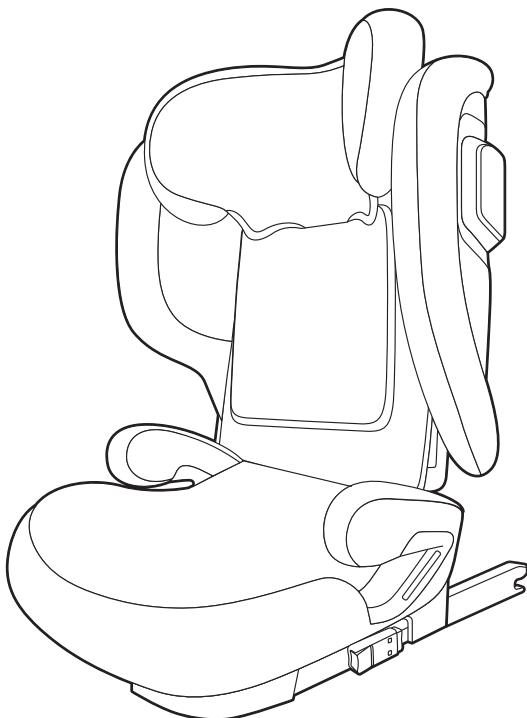
身長  
100～150cm

月齢  
3歳半～12歳頃



R129/04 適合

i-Size ブースターシート 100～150cm



# 目次

■ 目次	2
■ ご使用いただく前に	3
▪ 表示について	3
■ 安全にご使用いただくために	4
■ 取付けできる座席	6
■ 取付けできない座席	8
■ シートベルトの種類と確認	9
■ お子さまの身長に合わせた使用方法	10
■ 本体の開き方	11
■ 本体の折りたたみ・収納方法	12
■ 梱包内容	13
■ 各部の名称	14
■ カップホルダー	15
▪ 取り付け方法	15
▪ 取外し方法	15
■ リクライニング	16
▪ リクライニング方法	16
■ 車両への取付け	17
▪ ISOFIX を取付ける前の準備	17
▪ ISOFIX の取付け方法	17
▪ 走行前のチェックリスト	20
■ 車両からの取外し方法	21
■ ヘッドレスト(肩ベルト)の調節と位置の目安	22
▪ ヘッドレストの高さ調節	22
■ ジュニアシートモードでの使用条件・取付け方法	23
▪ 車両への取付け方法	23
▪ ジュニアシートモード (ISOFIX+車両シートベルトまたは車両シートベルトのみ)	24
▪ お子さまを乗せる前の準備	24
■ お子さまの乗せかた	25
▪ チェックリスト	27
■ シートカバーの取外し方法	28
▪ ヘッドレスト	28
▪ 背もたれ	29
▪ ブースターシート	29
■ シートカバーの取付け方法	30
■ お手入れ方法	30
▪ 本体	30
▪ 各シートカバーの洗濯方法	30

■ 製品情報	31
・本体サイズ	31
・材質	31
■ 保管方法	32
■ 廃棄方法	32
■ 保証書	35

## ■ ご使用いただく前に

この度は「チャイルドシート FoldPit Jr. <フォールドピットジュニア>」をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

お子さまの安全のため、ご使用前に必ず本書をよく読み、十分に理解の上正しく使用してください。お読みになったあとも、取扱説明書収納ポケットで大切に保管してください。

・本製品はチャイルドシート基準である UN ECE R129/04 に適合しており、身長 100~150cm くらいまで(目安: 3 歳半~12 歳くらいまで)のお子さまを対象としたチャイルドシート [i-Size ブースターシート] です。

上記身長範囲外のお子さまにはご使用いただけません。

・ISOFIX 取付けバーを装備した座席には、ISOFIX で取付けてください。

・ISOFIX 型チャイルドシートの取付け許可された座席に取付けることができます。ただし、ISOFIX 取付けバーを装備した全ての座席に取付けられるものではありません。

車両メーカーが示す位置、車両の取扱説明書を参照してください。

車種適合表につきましては下記 URL から確認してください。

<http://www.nebio.jp/childseat/>

※車種適合表一覧は適宜更新しております。

チャイルドシートは、交通事故の場合に、お子さまの損害を軽減することを目的としており、必ずしも事故からお子さまを無傷で守るものではありません。また、ジュニアシートを使用するときは必ず保護者の方が同乗してください。

## ■ 表示について

本書では、安全に正しくご使用いただくため、重要な事項を『危険』、『警告』、『注意』の表示にて説明しています。重要事項が守られなかった場合に予想される、危害・損害の切迫度や大きさにより区分しております。大変重要な内容となりますので、必ずお守りください。

表示	表示の内容
⚠ 危険	誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定されます。
⚠ 警告	誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定されます。
⚠ 注意	誤った取扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害が起こる可能性が想定されます。

## ■ 安全にご使用いただくために



次の事項が守られない場合、お子さまの安全が保持できず、危険にさらされるおそれがあります。

- ・エアバッグが装備された座席では、本製品を使用しないでください。  
衝突時、エアバッグの作動により衝撃を受け、大変危険です。
- ・使用条件に適合しないお子さまや、取付けのできない座席などでは使用しないでください。
- ・車両の座席の種類などにより、取扱説明書通りにチャイルドシートを固定できない場合は使用しないでください。
- ・お子さまがチャイルドシートの上に立ち上がったり、中腰にならないよう注意してください。
- ・ジュニアシートモードでご使用の場合、車両シートベルトが肩ベルトガイド・腰ベルトガイドを通り、車両パックルに差し込まれていることを必ず確認してください。
- ・車両シートベルトのパックルが差し込まれていない状態で使用しないでください。  
衝突時、性能が十分に発揮できず大変危険です。
- ・車に取付ける際は、車両の取扱説明書および本書・本体表示に従い正しく取付けてください。
- ・車に取付ける際、ISOFIX 取付けバーを装備した座席には、ISOFIX+ 車両シートベルトで取付けてください。
- ・必ず肩ベルトガイド、腰ベルトガイドを使用してください。衝突時、車両シートベルトがお子さまの肩から外れて危険です。



緊急時は、保護者の方が車両シートベルトを外してすみやかにお子さまを解放し車外に脱出させてください。



次の事項が守られない場合、お子さまの安全が保持できず、危険にさらされるおそれがあります。

- ・シフトレバーやパーキングブレーキなど、操作に支障をきたす場合は、助手席には取付けないでください。
- ・2ドアや3ドアの車両で後部座席に人が乗車する場合は、助手席へ取付けないでください。
- ・お子さまが座っていない時でも、本製品は必ず車両シートベルトで固定してください。  
ブレーキをかけた時など、車内に転がり、運転の妨げになることがあります。
- ・肩ベルト・腰ベルトがゆるんだ状態で使用しないでください。ベルトが首に巻き付いて、窒息するおそれがあります。肩ベルト・腰ベルトは正しい長さに調節してください。
- ・チャイルドシートからの落下を防ぐため、車両シートベルトの腰ベルトはお子さまの骨盤位置が確実に固定されるよう十分低い位置で装着してください。
- ・車両シートベルトに傷などがある場合は、その座席に取付けないでください。
- ・衝突事故や本製品を落とさせるなど、一度でも強い衝撃を受けた場合は、外見上の破損がなくても、絶対に使用しないでください。
- ・お子さまの耳の上端が、ヘッドレストの上端より上になる場合は、使用しないでください。
- ・本製品のネジやナットなどを取外して、分解や改造を行わないでください。

- ・チャイルドシートにお子さまが座った状態で運ばないでください。
- ・短時間でもお子さまを車内に1人で放置しないでください。日差しの強い日などは、車内温度が高くなり、お子さまが脱水症状になるおそれがあります。また、予期せぬ事故の原因となります。  
必ず保護者の方が同乗してください。
- ・極端な厚着や防寒具などの上から、車両シートベルトを装着しないでください。シートベルトがゆるむ原因となります。寒い場合は、シートベルトを装着した上から対策を行ってください。
- ・梱包用の袋などは、お子さまがかぶらないよう放置しないでください。
- ・同時に2人以上で使用しないでください。

**⚠ 注意**

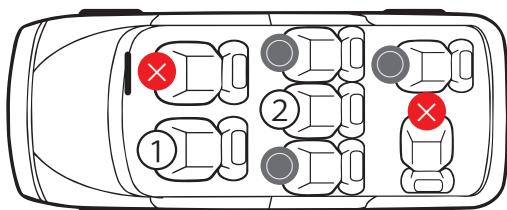
次の事項が守られない場合、お子さまの安全が保持できず、危険にさらされるおそれがあります。

- ・直射日光があたると、本体やパーツ類が熱くなり、お子さまがやけどをするおそれがあります。日差しが強い日は、日陰に駐車するか、チャイルドシートにカバーなどをかけてください。また、お子さまを座らせる前に各部を触り、熱くないことを確認してから使用してください。
- ・走行中はチャイルドシートの操作及び調節をしないでください。また、同乗している他のお子さまがチャイルドシートに触らないよう注意してください。
- ・チャイルドシートを通常の椅子として使用すると、転倒して怪我の原因になります。本書に記載されていない使い方をしないでください。
- ・チャイルドシートを車のシート可動部や、ドアなどにはさまないよう、十分注意してください。
- ・チャイルドシートの改造や不当な修理は絶対にしないでください。
- ・お子さまだけで乗り降りはさせず、必ず保護者の方が乗せ降ろしをしてください。
- ・シートカバーなどの縫製部分を外したまま使用しないでください。また、本製品以外のものと取替えたりしないでください(衝突時の安全性能に影響を及ぼすおそれがあります)。
- ・車両の座席に、クッションや座布団を敷いてチャイルドシートを取付けないでください。  
チャイルドシートがしっかり固定されません。
- ・座席の表皮素材(皮など)及び、形状によっては、取付けた車両の座席に傷がつくおそれがあります。
- ・チャイルドシートを雨風にさらさないでください。
- ・固定されていない物を、車内に置かないでください。急ブレーキや衝突の際に、お子さまに当たるおそれがあります。
- ・使用歴のわからない中古のチャイルドシートは絶対に使用しないでください。

## 取付けできる座席

・本製品の取付け方：前向き（進行方向）

本製品は「特定車両用」に分類されており、以下の座席位置に取付け可能です。



正しい設置位置

誤った設置位置

① エアバッグが装備されていなければ設置可能

② 3点式シートベルトと ISOFIX を装備している場合のみ設置可能

取付け方法	座席条件	使用
進行方向 (前向き)	前座席：エアバッグを装備していない車	取付け条件が満たされれば、取付けは可能ですが、本製品は運転席より後ろの座席に取付けることをお奨めします。 やむを得ず、前座席に取付ける場合は座席シートを一番後ろに下げた状態で取付けてください。
	前座席：エアバッグを装備している車	
	後部座席の両側の座席	取付け条件が満たされれば取付け可能です。
	後部座席の真ん中の座席	取付け条件が満たされれば取付け可能です。
	進行方向に対して横向きの座席	取付け不可
	進行方向に対して後ろ向きの座席	取付け不可



3点式シートベルト以外の座席では絶対に使用しないでください。



使用可能なシートベルト

● 3点式手動調節シートベルト

● 3点式巻取り装置付きシートベルト



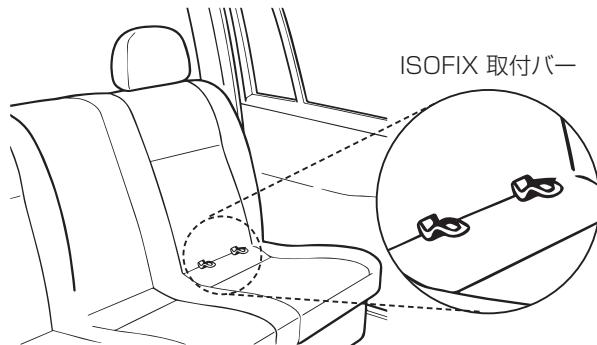
2点式シートベルトの座席では使用できません。



- ・ 3点式シートベルトでお子さまを拘束してください。
- ・ ISOFIX 取付けバーを装備した座席には ISOFIX 取付けをしてください。

本製品は ISOFIX 型チャイルドシートの取付けを認可された座席に取付けることができます。

ただし、ISOFIX 取付けバーを装備した全ての車両に取付けられるものではありません。  
ご使用いただく際は、必ず車種適合表で確認してください。



本製品は UN/ECE 規則 NO.16 準拠している、または他同等の基準を満たしている 3 点式シートベルトを装備した車両に限り、使用に適しています。

シートベルトの種類により取付け方が異なったり、取付けられない場合があります。



2点式シートベルトの座席には絶対に取付けないでください。

※車種適合表は下記 URL より確認してください。

<http://www.nebio.jp/childseat/>

車種適合表一覧は適宜更新しております。

## 取付けできない座席



注意

下記条件のいずれか1つでもあてはまる場合は、その座席への設置・使用は不可

※下記以外の座席でも、チャイルドシートをしっかりと固定できない場合は設置・使用をしないでください。

- フロントエアバッグ装備の座席。

※サイドエアバッグのみの場合は使用可能です。

- 進行方向に対して、横向きまたは後ろ向きの座席。

- 座面の形状に高低差があり、取付けた際に不安定になる座席。

- 極端なバケットシート。

※座面の中心部分が深く凹んでいる座席。

- シートベルトが付いていない座席。

- 2点式シートベルトの座席。

- パッシブシートベルトの付いた座席。

※パッシブシートベルトとは

⇒車の座席に座ってドアを閉めると、自動的にシートベルトを装着してくれる装置。

- 座席の凹凸が極端で、取付けた際に不安定になる座席。

- シートベルトに損傷がある座席。

- 座席以外のピラーやドアなどの車両構造物に本製品が接触する座席。



ポイント より安全に使用していただくために、後部座席での使用をおすすめします。



注意

本革の座席に使用すると、取付け跡が残る場合があります。

## シートベルトの種類と確認



シートベルトの種類により取付けができない場合があります。  
シートベルトの種類は、車両の取扱説明書を確認してください。



車種適合表は下記 URL(ネビオ公式サイト)から確認してください。  
<http://www.nebio.jp/childseat/>

シートベルトの種類と特徴		取付け方法と注意事項
種類	特徴	
ELR 付シートベルト (緊急ロック式巻取装置付)	通常はシートベルトが肩側の取り付け部から自由に出し入れでき、急ブレーキや衝突などの時だけロックされます。	ゆっくりシートベルトを引き出してください。
ALR／ELR 付シートベルト (チャイルドロック機構付)	シートベルトを全て引き出すと、入る方向にしか動かなくなる機構付きです。全て巻き取るとロックが解除されます。	シートベルトの ALR 機能を作動させないでください。ベルトがゆるめられなくなり、窒息や重大な障害を受けるおそれがあります。
その他	上記特徴にあてはまらないもの	本製品は使用できません。

## | お子さまの身長に合わせた使用方法

※本製品は子ども用拘束チャイルドシートです。

ECE R129/04 に合格

モード	ジュニアシートモード	
使用の条件	身長：100～150cm	
使用の状態		
取付け方法	ISOFIX +車両シートベルト	車両シートベルトのみ



お子さまが座っていない時でも、本製品は必ず ISOFIX またはシートベルトで固定してください。



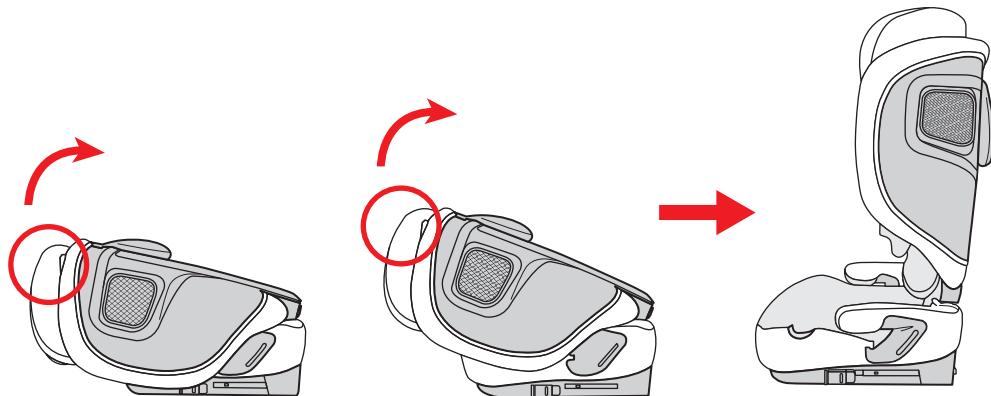
取外したヘッドレストクッション・インナークッションは車内に放置しないでください。車内に転がり運転の妨げになり思わぬ事故につながるおそれがあります。

## 【本体の開き方】

### ⚠ 注意

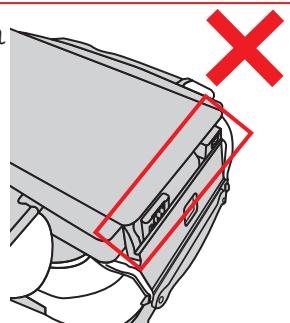
開梱時は本製品が折りたたまれた状態になっています。  
以下に従って、必ず開いた状態でご使用ください。

本体ヘッドレスト付近を持ち、上方向に起こしてください。



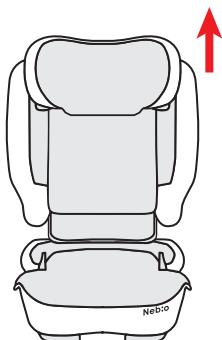
### ⚠ 注意

本体を開く際や折りたたむ際、持ち運ぶ際に、背もたれと座面の連結部を持たないでください。  
手や指をはさみケガをする可能性があります。

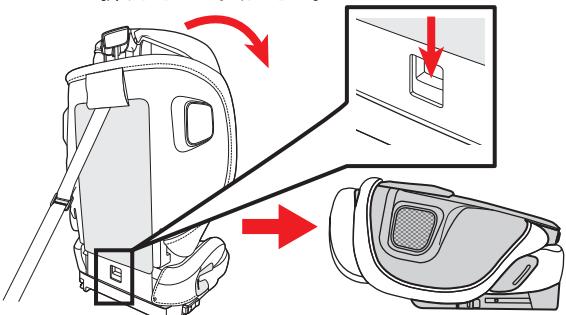


## | 本体の折りたたみ・収納方法

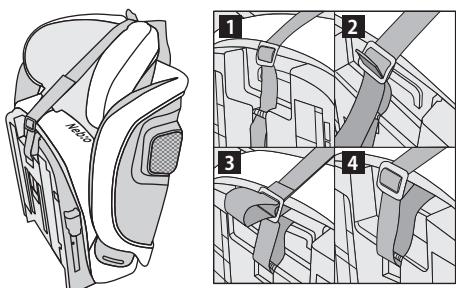
①ヘッドレストを少し上げてください。



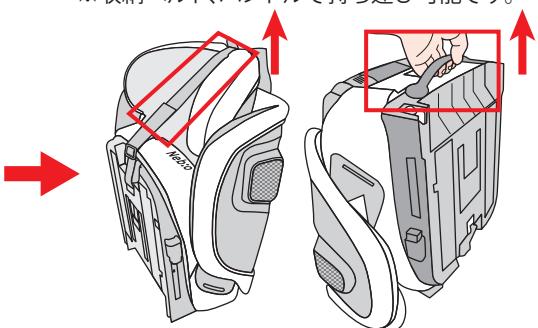
②折りたたみレバーを押しながら、本体背もたれ部を折りたたんでください。



③収納ベルトを折りたたみアンカーに通し、収納ベルトバックルでしっかりと留めてください。



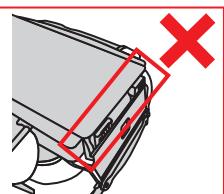
※収納ベルト、ハンドルで持ち運び可能です。



④付属のバックパックに収納してください。インナークッション、カップホルダーは空いているスペースに入れてください。

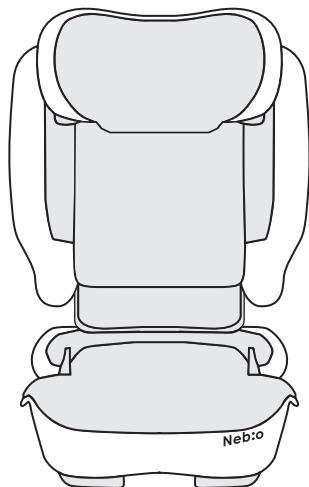


本体を開く際や折りたたむ際、持ち運ぶ際に、背もたれと座面の連結部を持たないでください。  
手や指をはさみケガをする可能性があります。



## | 梱包内容

生産工程上、小さな樹脂片が本体内部に残り、  
傾けるとカラカラと音がする場合がありますが、使用・構造上の  
安全性に問題はありません。安心してご使用ください。



本体



バックパック

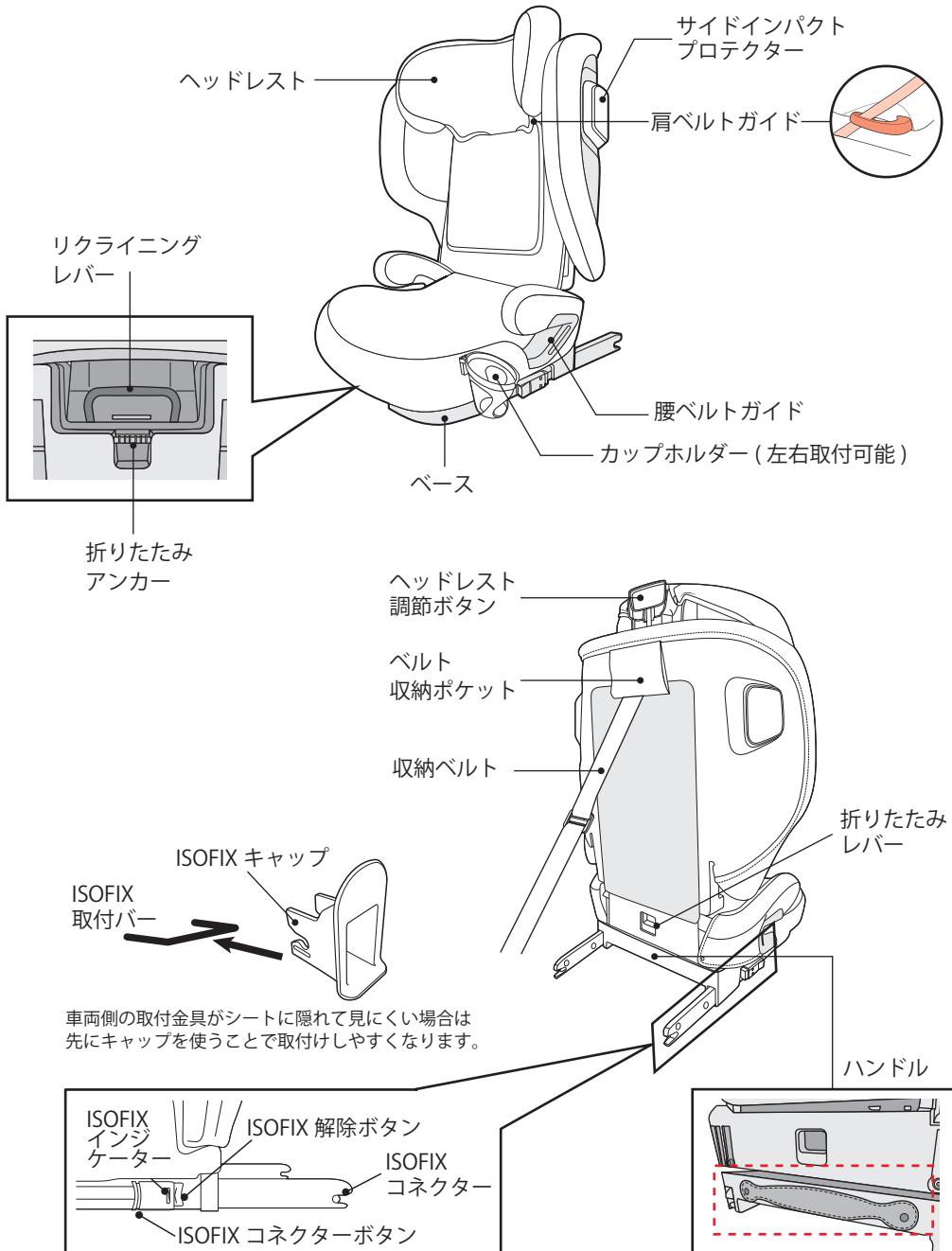


カップホルダー



ISOFIX キャップ × 2

## 各部の名称



## カップホルダー

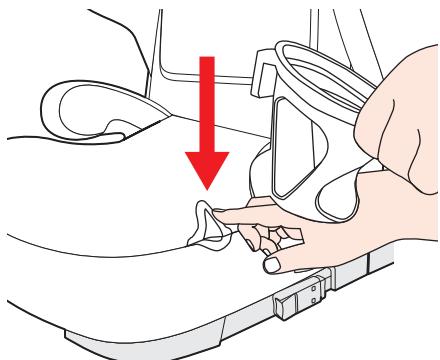
カップホルダーは左右どちらにも取付け可能です。

### ！注意

カップホルダーを付けた状態で上から過度に力を加えないでください。  
カップホルダーと差し込み口が破損するおそれがあります。

### 取付け方法

カップホルダー差し込み口に、カップホルダーを上から差し込んでください。

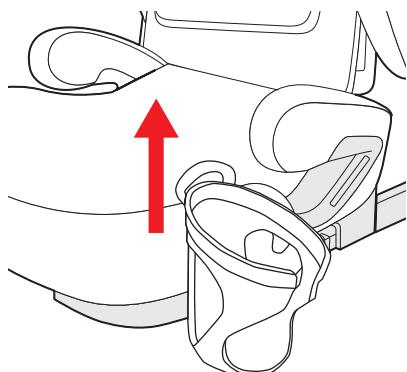


### ポイント

外れないよう奥までしっかりと差し込んでください。  
※カバーが挟まっていないか確認してください。

### 取外し方法

チャイルドシートを上から押さえ、カップホルダーを上に引き上げて取外してください。



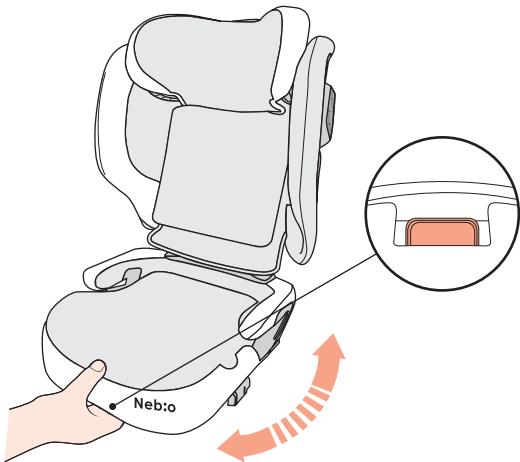
### ！注意

取外す際は、必ず上方向に引き上げてください。  
※それ以外の方向に力を加えると、カップホルダーや差し込み口が破損するおそれがあります。

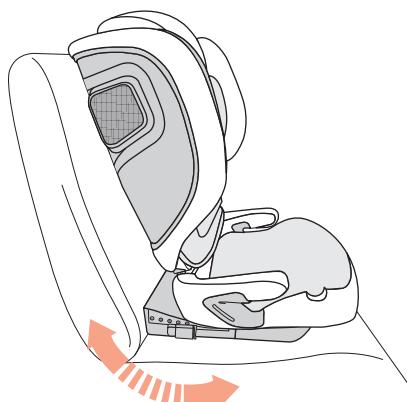
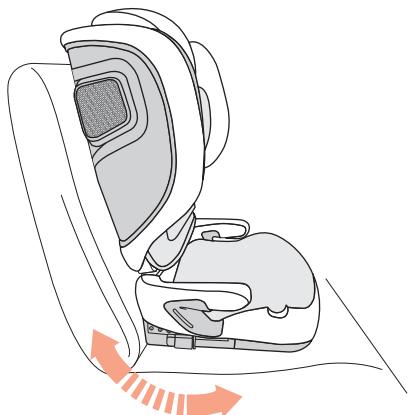
- ・500ml以上の飲み物は入れないでください。
  - ・お子さまがカップホルダーに体重をかけないようにしてください。
  - ・カップホルダー内の飲み物が安定していることを確認し、使用してください。
  - ・カップホルダーに保冷・保温効果はありません。
- 飲み物をカップホルダーに入れた状態で車内に放置した場合、飲み物が熱くなる可能性があります。

# リクライニング

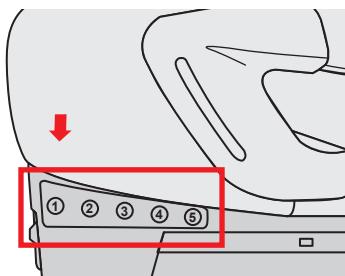
## リクライニング方法



座面下のリクライニングレバーを手前に引いて角度を調節してください。



リクライニング角度は 5 段階に調節可能です。



## 車両への取付け方法

### ISOFIX を取付ける前の準備

□車両側のヘッドレストが取外せる場合は取外してください。

※取外せない場合は、車両側のヘッドレストを一番高い位置まで上げてください。



取外したヘッドレストは車内に放置せず、トランクルーム等で保管してください。  
※車内に転がって運転の妨げとなり思わぬ事故につながるおそれがあります。



車両側のヘッドレストが本製品に干渉した  
状態で取付けないでください。

※本製品が確実に固定できず、衝突時の安全  
性能に影響を及ぼすおそれがあります。

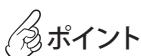


### ISOFIX の取付け方法



動画で解説  
ISOFIX の  
取付け方法

①車両側の ISOFIX 取付けバーの位置を確認して  
ください。

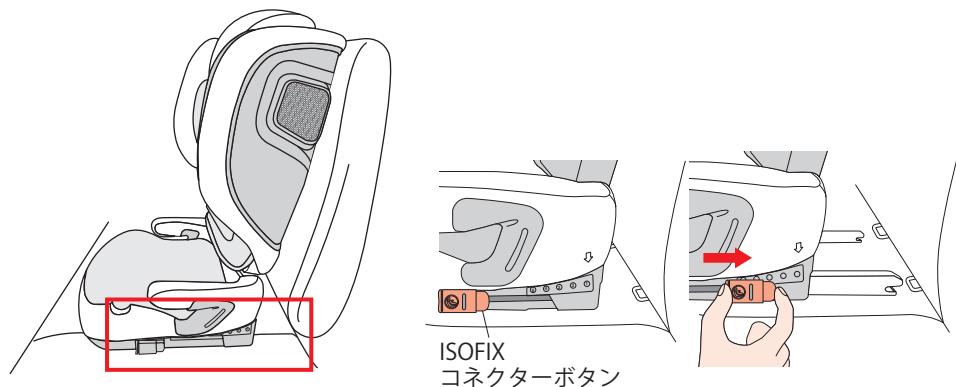


ISOFIX 取付けバーが車両シートにかくれて見えにくい場合は、付属の ISOFIX キャップを使用することでチャイルドシートが取付けやすくなります。

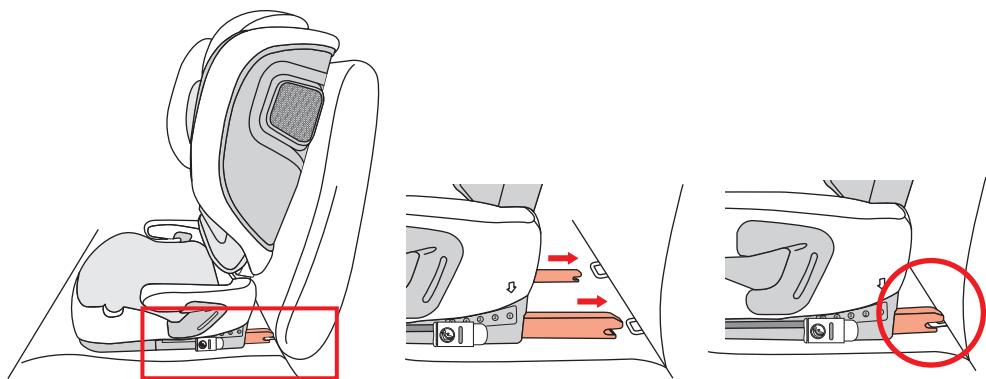
※車のシートによっては ISOFIX キャップが取付けられない場合があります。

その場合は、ISOFIX キャップを使用せずにチャイルドシートを取付けてください。

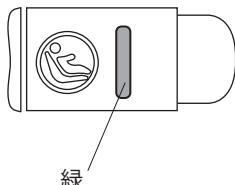
②ISOFIX コネクター ボタンを押してコネクターを最大限まで引き出してください。



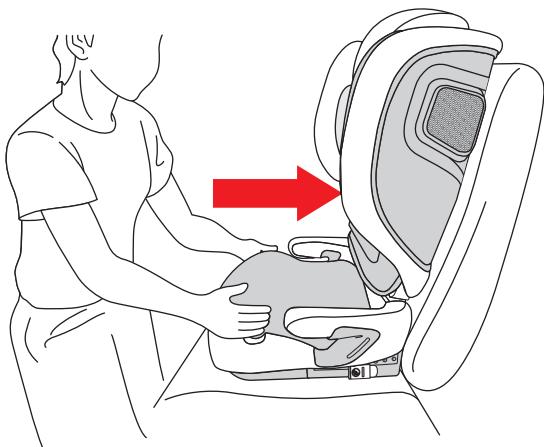
③ISOFIX コネクターを車両側の ISOFIX 取付けバーに 2 本同時に「カチッ」と音がするまで真っ直ぐ差し込んでください。



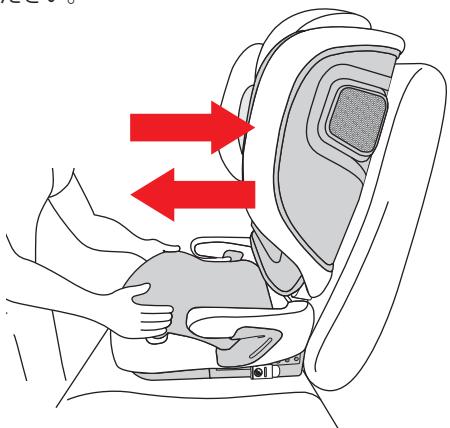
④ISOFIX インジケーターが 2 本とも「緑」になっていることを確認してください。



⑤「カチッ」と音がしなくなるまで、車両シート側へ密着するようしっかりと押し込んでください。



⑥チャイルドシート本体の左右を持ち前後に動かして、車両シートに固定されているか確認してください。



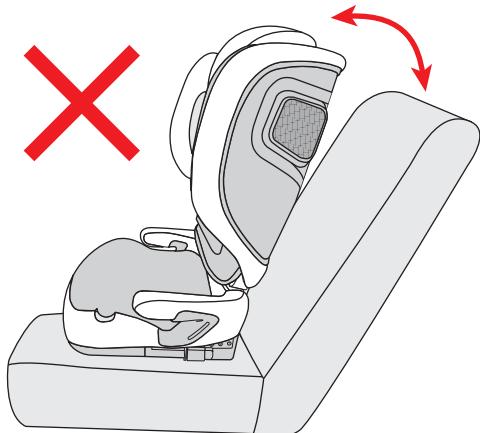
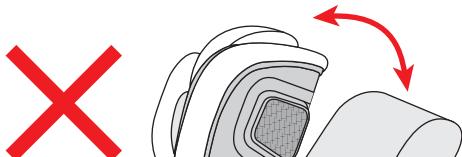
**⚠ 重要**

チャイルドシートの左右を持ちながら、チャイルドシート本体が車両背もたれに接するまで強く押し込んでください。  
※「カチッ」と音がしなくなるまで車両シート側へしっかりと押し込む。

**⚠ 危険**

安全のため、走行中お子さまが乗っていない場合も、必ず ISOFIX や車両シートベルトで固定してください。

⑦チャイルドシートの背もたれと車両シートの背もたれの間にすき間がなくなるように車両シートのリクライニングを調節してください。

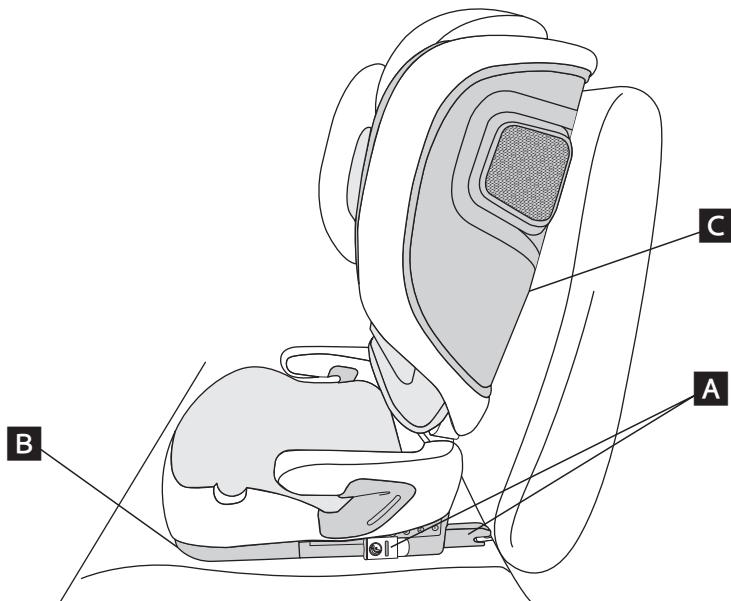


**⚠ 警告**

車両シートの背もたれを倒した状態で使用しないでください。車両シートを倒した状態で使用した場合、衝突時にチャイルドシート本来の性能が十分に発揮できません。

## ■ 走行前のチェックリスト

■安全にご使用いただくにあたり、ご使用前に下記項目を確認してください。■



### チェックリスト

- A** ISOFIX コネクターが車両側のISOFIX取付けバーに固定され、ISOFIXインジケーターが2本とも緑になっていること。
- B** チャイルドシート底面が、しっかりと座面に接していること。
- C** チャイルドシートが車両背もたれにしっかりと密着していること。

## | 車両からの取外し方法

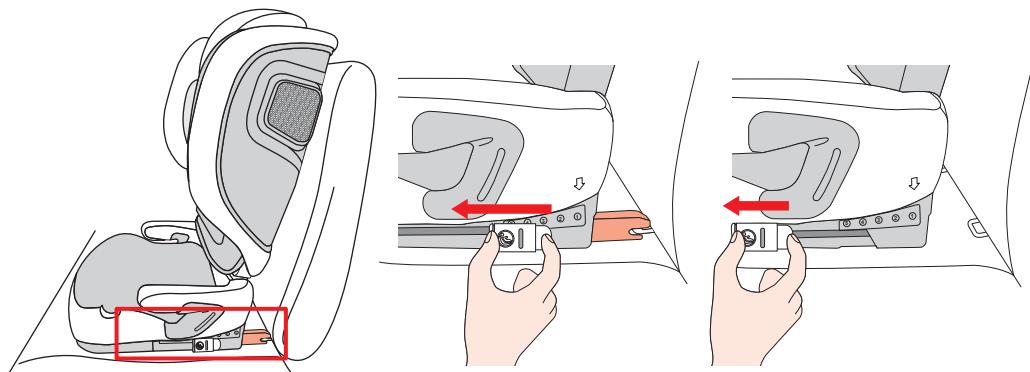


動画で解説  
車両からの  
取外し方法

### ⚠️ 警告

本製品は、必ずお子さまを降ろした状態で車両から取外してください。  
※お子さまを乗せた状態で車両から取外すと、お子さまが落下し重大な事故につな  
がるおそれがあります。

①左右のISOFIXコネクターを「押しながら」真っ直ぐ手前に引き、ロックを解除してください。  
解除後、ISOFIXコネクターを収納してください。

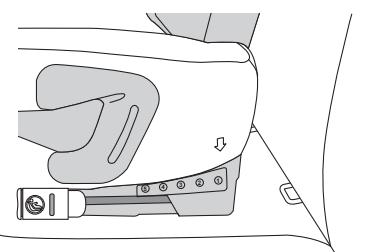


### 👉 ポイント

ISOFIXコネクターを押すと、ロックが解除されインジケーターが「赤」に変  
わります。

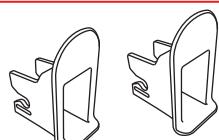
### ⚠️ 注意

- ・作業が完了したらISOFIXコネク  
ターが完全に収納されている事を  
確認してください。  
※収納されていない場合、破損やけ  
がの原因になる可能性があります。



### ⚠️ 注意

ISOFIXキャップはなくさないよう大切に  
保管してください。



# ヘッドレスト(肩ベルト)の調節と位置の目安

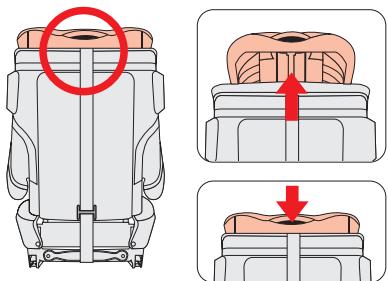
## ヘッドレストの高さ調節

ヘッドレストの位置は14段階で調節可能です

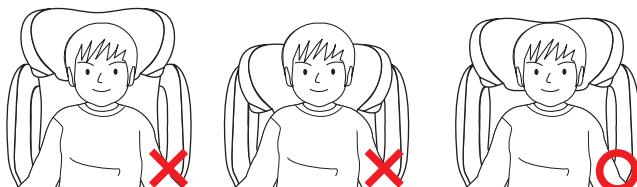


動画で解説  
ヘッドレストの  
高さ調節

- ①本体上部にあるヘッドレスト調節レバー(赤丸部分)を持ち上げながら、ヘッドレストを上下に動かし適正な位置に調節してください。



- ②適切な位置でヘッドレスト調節レバーから手を離してください。



- ③ヘッドレストを上下に動かし、固定されていることを確認してください。

## | ジュニアシートモードでの使用条件・取付け方法



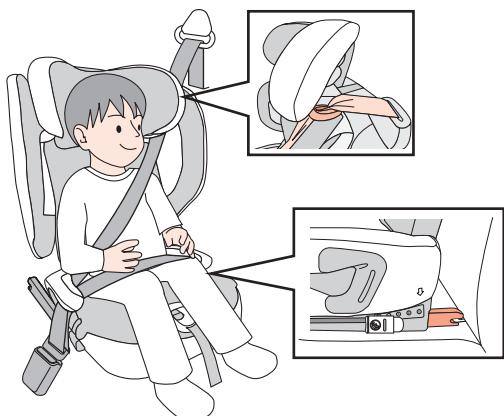
身長 100cm ~ 150cm くらいのお子さまであること。

### 車両への取付け方法

ジュニアシートモードはお車の座席に合わせて、下記【A】・【B】のどちらかの方法で取付けてください。

**A 車両シートベルト +ISOFIX**

**B 車両シートベルトのみ**



お子さまが乗っていない場合でも本製品を車両シートベルトで固定してください。

※走行中の急ブレーキや衝突時の衝撃などでけがをしたり、運転の妨げになる可能性があります。



ISOFIX を使用しない場合には、ISOFIX コネクターは一番縮めた状態でご使用ください。ISOFIX コネクターが突出した状態で使用すると車両シートを傷つけてしまう可能性があります。

## ■ ジュニアシートモード(ISOFIX+車両シートベルトまたは車両シートベルトのみ)



動画で解説  
ジュニアシート  
モードの  
使用方法



ジュニアシートモードは、お子さまの身長が【100cm】以上になってから使用してください。  
※身長 100cm 以下の場合は、本製品を使用できません。

### 使用条件

- ・お子さまの身長が 100cm 以上であること。

## ■ お子さまを乗せる前の準備



本製品は、必ずお車のシートに取付けてからお子さまを乗せてください。  
※お子さまを乗せた状態で、お車に取付けをしないでください。  
お子さまが落下し、重大な事故につながるおそれがあります。

チャイルドシートが正しく車両に取付けできているか確認。

- ISOFIX+車両シートベルト固定の場合は、ISOFIX コネクターは「緑」の表示でしっかり奥まで差し込んでいること。  
(ISOFIX の取付け方法 P17 参照)



・お子さまが座っていない時でも、本製品は必ず ISOFIX と車両シートベルト、または車両シートベルトで固定してください。  
※車内に転がって運転の妨げとなり思わぬ事故につながるおそれがあります。



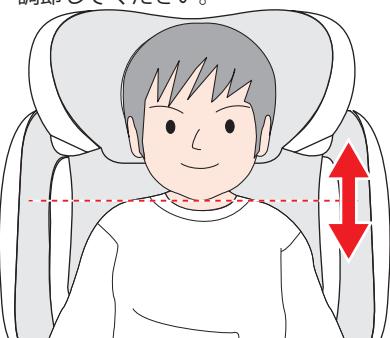
お子さまを乗せた状態で肩ベルトの高さ調節をおこなう際は、お子さまの首や頭部に負担がかからないように、優しく、ゆっくりと調節をおこなってください。

## お子さまの乗せかた

①お子さまを深く座らせてください。



②ヘッドレスト調節レバーでヘッドレストを調節してください。



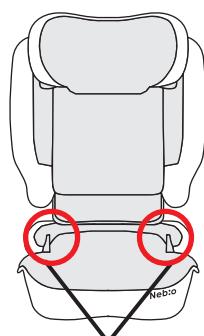
### △注意

お子さまの背中とお尻が本製品の背もたれに密着するよう深く座らせてください。

③車両シートベルト（腰ベルト）が左右の腰ベルトガイドを通るようにして車両パックルに差し込んでください。

### △注意

お子さまの骨盤の上に車両シートベルト（腰ベルト）を通してください。



腰ベルトガイド

④車両シートベルト（肩ベルト）を肩ベルトガイドに通してください。

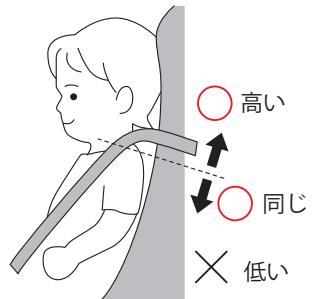


### △警告

車両シートベルトは必ず、肩ベルトガイドの中を通してください。



⑤ヘッドレストの高さ調節で車両シートベルト(肩ベルト)がお子さまの肩と同じか、肩より高い位置に調節してください。



### ⚠ 注意

お子さまを乗せた状態で肩ベルトの高さ調節をする際は、お子さまの首や頭部に負担がかからないよう、優しく、ゆっくりと調節してください。

### ⚠ 危険

- ・車両シートベルト(肩ベルト)がねじれていなことを確認してください。
- ・肩ベルトガイドはお子さまの肩と同じ、又は高い位置に調節してください。

### ⚠ 危険

走行中や、ヘッドレストの高さ調節の際は、お子さまの首に車両シートベルトがかかっていないことを必ず確認してください。

### ⚠ 注意

お子さまが成長すると、車両バックルを自身で外してしまうおそれがあります。車両バックルは絶対に触ったり、外さないよう注意してください。

### ⚠ 注意

お子さまが成長し、肩の高さが肩ベルトガイドの位置より高くなつた場合は、身長が適応範囲内でも本製品の使用を中止してください。

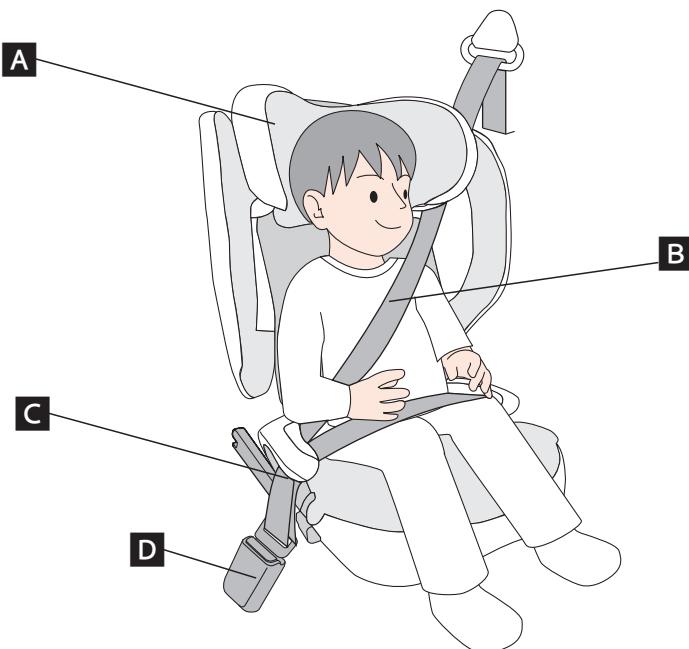
### ⚠ 注意

お子さまが乗っていない場合でも本製品を車両シートベルトで固定してください。  
※走行中の急ブレーキや衝突時の衝撃などでけがをしたり、運転の妨げになる可能性があります。



## ■ チェックリスト

■安全にご使用いただくにあたり、ご使用前に下記項目を確認してください。■



### チェックリスト

- A** ヘッドレスト、車両シートベルトの高さが正しい位置で調節され、車両シートベルトが、肩ベルトガイドの中を通っていること。
- B** 車両シートベルトにねじれやたるみがないこと。
- C** 車両シートベルト（腰ベルト）が、左右のベルトガイドを通っていること。  
※腰ベルトはお子さまの骨盤の上を通っていること。
- D** 車両シートベルトが車両バックルに確実に差し込まれていること。

#### ⚠ 警告

お子さまの首に車両シートベルトがかかっていないことを、必ず確認してください。

#### ⚠ 警告

お子さまが成長し、肩ベルトガイドの位置より高くなった場合は、体重が適応範囲内でも、本製品の使用を中止してください。

#### ⚠ 警告

お子さまが成長すると、車両バックルを自分で外してしまうおそれがあります。  
車両バックルは絶対に触ったり外さないよう、注意してください。

## シートカバーの取外し方法

### ヘッドレスト

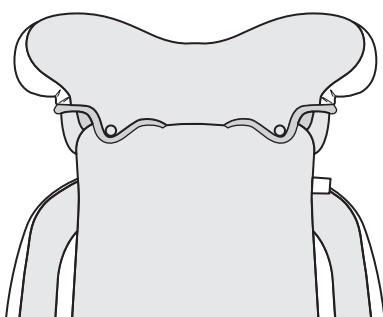
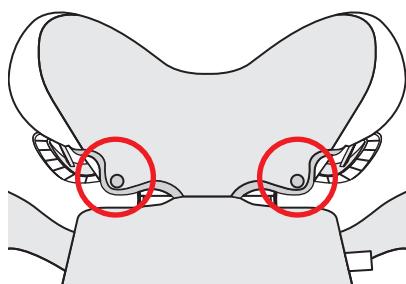


動画で解説  
シートカバーの  
取外し方法—  
ヘッドレスト

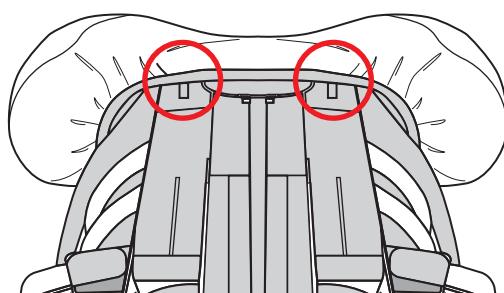


・あらかじめヘッドレストを一番高い位置まで上げておくと作業がしやすくなります。

- ①ヘッドレストカバー下部のボタンを外します。 ②ヘッドレスカバーを下から上方向に取り外してください。



- ③背面のツメからゴムバンドを取り外してください。

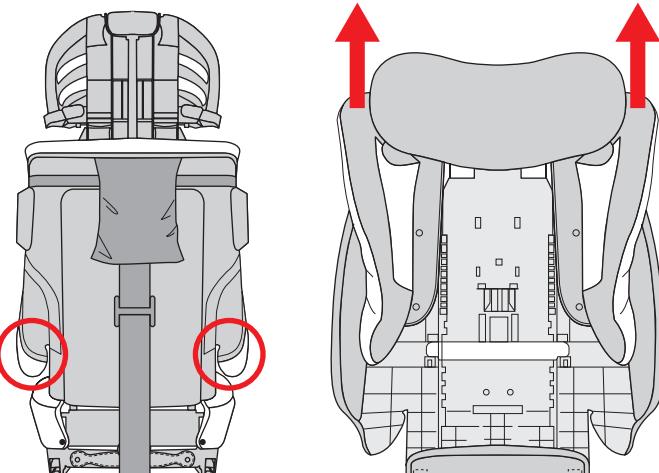


## ■ 背もたれ



動画で解説  
シートカバーの  
取り外し方法—  
背もたれ

- ④本体背面下部のツメよりカバーを取り外し、上方向に引き上げてください。

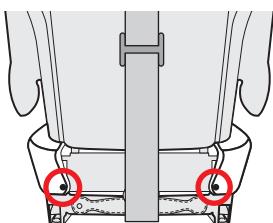


## ■ ブースターシート

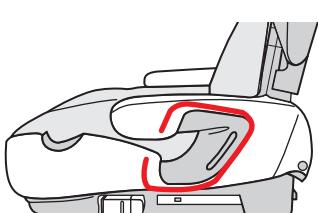


動画で解説  
シートカバーの  
取り外し方法—  
ブースターシート

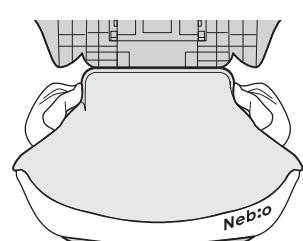
- ①背面のボタンを取り外してください。



- ②腰ベルトガイド周りのカバーを取り外してください。



- ③シートカバーを前に引き抜くように取り外してください。



注意 カバーを取り外す際、無理に引っ張らないようしてください。  
カバーが破れる可能性があります。

## | シートカバーの取付け方法

シートカバーの取付けは、取外しの逆手順となります。



シートカバーを取外した状態で使用しないでください。



動画で解説  
シートカバーの取付け方法

## | お手入れ方法

### ■ 本体

固くしぼった布で水ぶきしてください。

汚れがひどい場合は、中性洗剤を水で薄めた液で汚れを落として、水ぶきしてください。  
水ぶきした後は、日陰でしっかりと乾燥させてください。

### ■ 各シートカバーの洗濯方法



本製品のお手入れは【洗濯機使用不可】です。  
カバーが縮む可能性があります。必ず手洗いでお手入れしてください。

ぬるま湯と中性洗剤を使用して、必ず手洗いしてください。

手洗い後は、乾いた布で拭き取ってから、日陰で平干してください。



手洗い 30°C



漂白 NG



ドライクリーニング NG



タンブラー乾燥 NG



アイロン NG



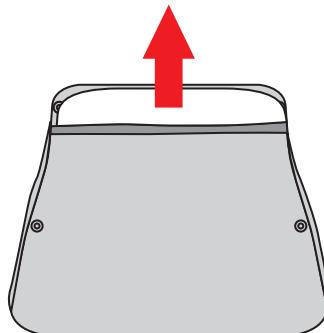
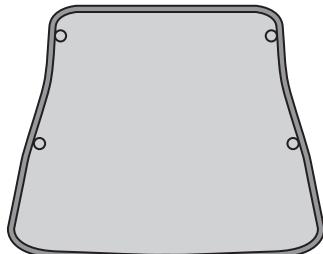
日陰で平干し



中性洗剤を原液で使用したり、ガソリン・ベンジンなどの有機溶剤は絶対に使用しないでください。本体や、布などを痛めるおそれがあり大変危険です。



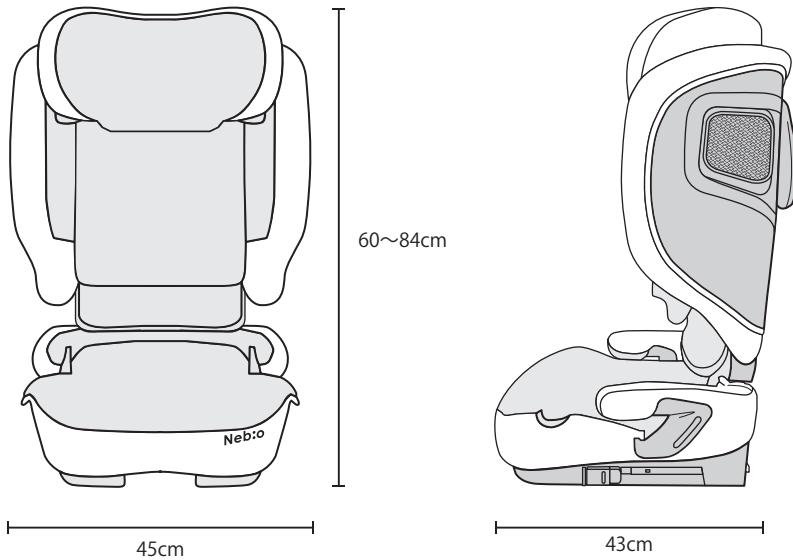
背もたれカバー（下）は背面スリットより、PP ボードを取り外してから手洗いしてください。



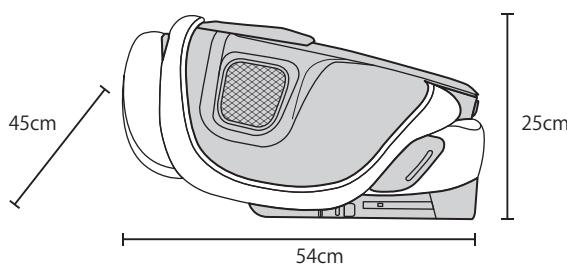
## ■ 製品情報

### ■ 本体サイズ

幅：約 45cm  
奥行：約 43cm  
高さ：約 60～84cm



折りたたみサイズ  
幅：約 45cm  
奥行：約 54cm  
高さ：約 25cm



### ■ 材質

本体：ポリプロピレン (PP)  
カバー：ポリエステル(PE)  
クッション：ポリウレタン (PU)  
カップホルダー：ポリプロピレン (PP)

## | 保管方法

- ・安全で乾いた場所に保管して、熱や直射日光をさけてください。
- ・お子さまの手の届かない場所で保管してください。
- ・本製品に重いものを置かないでください。

## | 廃棄方法

- ・お住まいの各自治体の規定に従い処分、破棄してください。
- ・衝突事故で本製品を落下させるなど、一度でも強い衝撃を受けた場合は、外見上の破損がなくても、絶対に使用しないでください。
- ・再利用による事故を防ぐため、廃棄する際はシートカバーを外してから廃棄してください。